



2012-13・RIテーマ



守口ロータリークラブ 週報 No.10



新世代の為の月間

本日のピアノ演奏

今津駐屯地にて一服

1. 見上げてごらん夜の星を 2. ムーンリバー 3. 月光価千金

本日例会 2012年09月19日 (第2503回)

「今年の守口市の自殺について」
博多 尚文会員
担当：ロータリー財団委員会

次回例会 2012年09月26日 (第2504回)

「わかりやすいロータリー」
研修委員 石山 芳和会員
担当：社会奉仕委員会

出席報告			
例会日	出席	欠席	出席率
09月12日	30	9	76.92%【会員41名】【内免除者2名】
08月29日	33		メイクアップ4名 (84.62%)

前回例会 (2502回) 9/12の主な内容

◎ゲスト紹介

- 本日の卓話講師
守口第2地域包括支援センター
西村 正代様 (社会福祉士)
- 飛鷹 充宏様 (守口RAC)



◇◇◇委員会報告◇◇◇

社会奉仕委員会 (村田委員長)

- 大阪府無事故無違反チャレンジコンテストに参加される方は9月19日までに申込をお願い致します。
- 秋の交通安全運動が9月21日～30日まで行われます。

新世代・ローターアクト委員会 (三宅委員長)

地区ローターアクトクラブで、新しい冊子ができましたのでご一読をお願いします。

自衛隊今津駐屯地60周年記念式典報告 (松尾会員)

昨年度卓話講師にお迎えしました水谷秀志様のお世話で9月9日に記念式典に参加してまいりました。水谷様に感謝申し上げます。



◇◇◇委員会だより◇◇◇ 社会奉仕委員会

日時：9月12日(水)11:30～
場所：「事務局」出席：8名
議題：委員会事業計画について
・委員会予算について
・薬物乱用防止教室について
・守口市民まつりについて



◇◇◇理事会だより◇◇◇

日時：9月12日(水)13:40～
場所：「事務局」出席11名
議題：市民まつりの件
・守口市人権カレンダーの件
・新入会員承認の件
・職業分類オープン の件



■ 会長：篠崎 満 伸
■ 幹事：神田 隆 司
■ 広報雑誌・会報委員長：他谷 勝
URL : <http://www.moriguchi-rc.jp/>

■ 例会場：ホテル・アゴラ大阪守口 守口市河原町10-5
TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 事務所：守口市河原町10-5 ホテル・アゴラ大阪守口5F 〒570-0038
TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■ 例会日：毎週水曜日 12時30分～13時30分

◎会長の時間 (会長 篠崎 満伸)

(～本文は、次ページに～)



卓 話 「あなたの街の地域
包括支援センター」

守口市第2地域包括支援センター
社会福祉士 西村 正代様

(～本文は、次ページに～)



自衛隊今津駐屯地60周年見学会



ニコニコBOX S・A・A

- 宮内 会員 自衛隊今津駐屯地見学三浦委員長に大変お世話になり有難うございました。
- 石井 会員 陸上自衛隊今津駐屯地、創立60周年記念祝賀行事、参加に当たっては三浦(均)委員長他、多くの皆様に色々お世話になりました。
- 篠崎 会員 自衛隊今津駐屯地への見学、大変暑い暑さの中、ご苦労様でした。
- 白井 会員 自衛隊の見学会、楽しい体験をさせて頂きました。三浦委員長どうも有難うございました。
- 神田 会員 三浦均委員長、今津駐屯地で貴重な体験をさせて頂き有難うございました。子供達もヘリの操縦席に乗せてもらって大喜びでした。
- 三浦均会員 陸上自衛隊今津駐屯地見学に多数参加いただきまして有難うございました。「平和」につき考えさせられ真に支えてくれる人達を間近に見、話が出来た機会に恵まれ有意義な一日でした。
- 廣瀬 会員 西村さん、本日の講師有難うございました。



9 / 12 誕生・ニコニコBOX 309,000円

◎会長の時間

(会長 篠崎 満伸)

～本文～

去る9月1日は、防災の日でありました。これは、大正12年9月1日に関東大震災が発生。210日がこの日に当たるものが多く、9月1日を「防災の日」と定められたのであります。この日にちなみに、南海トラフ沿いで発生する可能性がある巨大地震をめぐり、被害の想定が発表されました。

すでに皆様方は、新聞等マスコミ報道で良くご存じのこととは思いますが、もう一度、ロータリーとして顕正しておきたいと思っております。東海地方が大きく被災する最悪のクラスでは、東日本大震災の何人と1.8倍の1,015km²が津波で浸水してしまい、そして32万3000人もの貴い人命が奪われてしまう、と云う恐ろしい状況が考えられます。しかし有識者会議では、この地震が発生することを想定しながらも、その可能性は低い、と指摘しており、加えて、しっかりとした適切な避難活動と十分な対策を講じれば、死者の数は最大5分の1に減らすことも可能であると付け加えております。いかに今後の防災対策が重要であるか、と云うことであります。

発表によりますと、地震のマグニチュードは9.1で震度7が静岡県から宮崎県までの10県、151市区町村。震度6強が21府県、239市区町村。そして高知県黒潮町に34m、静岡県下田市には33mの津波が押し寄せる。また、津波の高さ20m以上のところは、8都県に及ぶと想定されております。

ところで大阪での死者数は最大7,700人。この内津波で2,400人が亡くなるとされており、大阪市内でも最大で5mの津波がそして北区、中央区、豊中市、吹田市でも浸水被害が出るとされております。今回の発表では、守口市の詳細は明らかにされておらず、大阪府は今後、データ提供を国に求めたうえで、各市町村の被害想定を公表する、とのことであり、守口がどのような被害が想定されるのか、注目していきたいと思っております。(完)

守口ローターアクト例会予定ご案内

9月第二例会

日時：9月24日19:30～21:00
場所：守口ロータリークラブ事務局
テーマ：「インドの歴史について」

《ローターアクトの例会に出席をお願いします。》



卓 話

～本文～

「あなたの街の地域
包括支援センター」

守口市第2地域包括支援センター
社会福祉士 西村 正代様

＜地域包括支援センターについて＞

地域包括支援センターは、地域の高齢者の皆様が住みなれた地域において、安心して生活が続けられるよう、さまざまな面から支える総合機関でございます。

守口市では小学校校区単位に6箇所設置されており、守口第1地域包括支援センターから守口第6地域包括支援センターがそれぞれの区域を担当しております。介護保険の保険者であるくすのき広域連合から委託を受け行っている事業で、公正中立な立場で支援を行っております。電話での相談は24時間365日受付しております。

地域包括支援センターの仕事内容は大きく分けて4つございます。

(1) 総合相談支援事業

高齢者の皆様やそのご家族様、地域の住民の方などからさまざまな相談を受け、適切なサービスや関係機関にお繋ぎしております。

(2) 権利擁護業務

高齢者の皆様の権利を守るため、行政や専門機関との連携により対応いたします。高齢者の権利を著しく侵害する虐待が起こる背景には、さまざまな要因がございますが、認知症や介護の手間が掛かる等「介護疲れ」の割合が高くなっております。ご本人への支援と介護する家族様の双方へのサポートすることが必要となります。また、高齢者を狙った悪徳訪問販売等による消費者被害に対し、適切なサービスや制度を利用できるように支援させて頂くと共に、被害を未然に防ぐように努めております。

(3) 介護予防ケアマネジメント業務

高齢者の皆様が自立して生活していただけるように、皆様の現在の状態に合った健康づくりに関する情報提供や、介護が必要になるのを予防するためのサービス利用への支援を行っております。介護保険の認定を受ける申請代行手続きも行っております。

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者の皆様が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、ケアマネジャーの支援や地域のさまざまな機関との連携・協力できるネットワークづくりに取り組んでおります。

地域包括支援センターでは、主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士等が連携を取りながら、高齢者の皆様やご家族様を支えるため“チーム”として活動しております。(完)